

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月31日

計画の名称	太子町における安全・安心のための下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	太子町													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		583	A	583	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（H32末）	（R05末）
1	雨水整備率を、57.0％（H31）から62.0％（R05）に向上させる。 計画区域の面積のうち、概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 雨水整備率（％）＝整備済区域の面積（ha）255.4 / 計画区域の面積（ha）411.9	57％	57％	62％

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	太子町	直接	太子町	管渠（ 雨水）	新設	大津茂川右岸第一排水区 雨水事業	雨水渠 □1200×2000 L=17 0m	太子町	■	■	■	■	■	583		-
											小計						583		
											合計						583		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	13	75	25	105	
計画別流用増 減額 (b)	0	10	0	0	
交付額 (c=a+b)	13	65	25	105	
前年度からの繰越額 (d)	0	8	57	48	
支払済額 (e)	5	16	34	18	
翌年度繰越額 (f)	8	57	48	104	
うち未契約繰越額(g)	8	57	0	104	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	31	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	61.53	78.08	0	88.23	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	NTT地下埋設物件移転補償の調整に時間を要したため	NTT地下埋設物件移転補償の調整に時間を要したため		コロナ禍により地元調整に時間を要し工事の進捗に影響があったため	

事前評価チェックシート

計画の名称： 太子町における安全・安心のための下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1)上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2)下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 3)関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2)必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2)目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2)関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1)事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 太子町における安全・安心のための下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成31年度 ～ 令和5年度（5年間）	交付対象	太子町

